

科目名	I C T 活用2							年度	2024
英語科目名	Information and Communication Technology utilization 2							学期	後期
学科・ 学年	情報ビジネス科 1年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	大野田 和弘		教員の実務経験		有	実務経験の職種		法人代表	
【 科目の目的】									
この科目の目的は、基本的なコンピュータの操作から始め、クラウドサービスなどのITツールの活用方法を実践的に学び、インターネットの仕組みを理解し、現実世界で使われているテクノロジーを体験することを通じて、学生のデジタルリテラシーを高めることです。									
【 科目の概要】									
この科目では、基本的なコンピュータ操作から始め、クラウドサービスや他のITツールの実際の活用方法を学びます。さらに、インターネットの基本的な仕組みやセキュリティの概念を理解し、実際のウェブサイトやオンラインアプリケーションを使用して、現実世界でのIT活用を体験します。									
【 到達目標】									
コンピュータ 基本操作 ITツールの実践的活用 インターネットの仕組みと活用 業務で使用されているツール操作 パソコンとクラウド ツールの環境設定とカスタマイズ									
【 授業の注意点】									
授業中の私語や受講態度などには厳しく 対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4 分の3 以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する 場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	コンピュータの基本的な操作（起動、シャットダウン、ファイル操作など）をスムーズに行える	コンピュータの基本的な操作を適切に行える	コンピュータの基本的な操作を一部行える	コンピュータの基本的な操作が限定的であり、手間取ることがある	コンピュータの基本的な操作が不十分であり、困難を伴うことが多い				
到達目標 B	クラウド サービスなどのITツールを効果的に活用し、業務やタスクを実行できる能力がある	ITツールを適切に活用し、業務やタスクを実行できる能力がある	ITツールを基本的に活用し、業務やタスクを実行できる能力がある	ITツールの活用が限定的であり、実行が難しい	ITツールの活用が不十分であり、業務やタスクの実行が困難である				
到達目標 C	インターネットの基本的な仕組みを理解し、ウェブサイトの探索や情報収集がスムーズに行える能力がある	インターネットの仕組みを適切に理解し、ウェブサイトの探索や情報収集が適切に行える能力がある	インターネットの基本的な仕組みを理解し、ウェブサイトの探索や情報収集が行える能力がある	インターネットの仕組みの理解が限定的であり、情報収集や探索が難しい	インターネットの仕組みの理解が不十分であり、情報収集や探索ができない				
到達目標 D	実際の業務で使用されているツール（業務システム、アプリケーションなど）を適切に操作できる能力がある	実際の業務で使用されているツールを適切に操作できる能力がある	実際の業務で使用されているツールを基本的に操作できる能力がある	業務ツールの操作が限定的であり、一部の機能のみ操作できる	業務ツールの操作が不十分であり、実際の業務での操作が難しい				
到達目標 E	パソコンやクラウドツールの環境設定やカスタマイズを適切に行える能力がある	パソコンやクラウドツールの環境設定やカスタマイズを適切に行える能力がある	パソコンやクラウドツールの環境設定やカスタマイズを基本的に行える能力がある	環境設定やカスタマイズが限定的であり、一部の設定が難しい	環境設定やカスタマイズが不十分であり、適切な環境を構築できない				
【 教科書】									
【 参考資料】									
毎回レジュメ・ 資料を配布する。参考書・ 参考資料等は、授業中に指示する。									
【 成績の評価方法・ 評価基準】									
試験・ 課題	90%	試験と課題を総合的に評価する							
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		I T 技術2				年度	2024
英語表記						学期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価	備考
1	ICT活用の応用と実践	ICTの応用と実践的な活用方法を学ぶ	1	ICTのビジネスへの応用例	ICTを実践的に活用する方法	3	
			2	実践的なケーススタディ			
			3				
2	クラウドベースのコラボレーション	クラウドベースのツールを使用したコラボレーション方法を学ぶ	1	Googleドキュメントの共同編集	クラウドベースのツールを使ったチームワーク	3	
			2	共有フォルダの活用			
			3				
3	デジタルプレゼンテーションの高度な制作	デジタルプレゼンテーションの高度な制作方法を学ぶ	1	インフォグラフィックの作成	効果的なデジタルプレゼンテーションの制作方法	3	
			2	動画の挿入			
			3				
4	データ可視化とグラフの活用	データの可視化とグラフの活用方法を学ぶ	1	グラフの種類	データを効果的に可視化する方法	3	
			2	データの解析とグラフ化			
			3				
5	オンラインマーケティングとソーシャルメディア活用	オンラインマーケティングとソーシャルメディアの活用方法を学ぶ	1	ソーシャルメディアの戦略	ソーシャルメディアをビジネスに活用する方法	3	
			2	オンライン広告の基本			
			3				
6	ウェブサイトの基本構築	ウェブサイトの基本的な構築方法を学ぶ	1	HTMLとCSSの基本	シンプルなウェブサイトの構築方法	3	
			2	テキストと画像の配置			
			3				
7	ウェブサイトのデザインとユーザーエクスペリエンス	ウェブサイトのデザインとユーザーエクスペリエンスを考える	1	レスポンシブデザイン	ユーザーに優れた体験を提供するウェブサイトのデザイン方法	3	
			2	ユーザビリティの基本			
			3				
8	インターネットの仕組みとネットワークセキュリティ	インターネットの仕組みとセキュリティの基本を理解する	1	IPアドレス	インターネットとセキュリティの基本的な理解	3	
			2	DNS			
			3	暗号化の基本			
9	オンラインビジネスと電子商取引	オンラインビジネスと電子商取引の基本を学ぶ	1	オンラインストアの作成	オンラインビジネスを展開するための基本的なステップ	3	
			2	支払いシステムの導入			
			3				
10	クラウドサービスの高度な活用	クラウドサービスの高度な機能を学ぶ	1	オンラインデータベースの作成	クラウドサービスの高度な機能を活用する方法	3	
			2	自動化ツールの活用			
			3				
11	オンラインセキュリティとプライバシー	オンラインセキュリティとプライバシーの重要性を理解する	1	パスワード管理	オンラインでのセキュリティ対策とプライバシー保護の方法	3	
			2	フィッシング対策			
			3	プライバシー保護の基本			
12	オンラインコンテンツ制作とマネタイズ	オンラインコンテンツの制作とマネタイズ方法を学ぶ	1	ブログ	オンラインコンテンツを制作して収益化する方法	3	
			2	YouTube			
			3	ポッドキャストの制作と収益化			
13	オンラインプレゼンと個人ブランディング	オンラインプレゼンの構築と個人ブランディングの方法を学ぶ	1	ソーシャルメディアでのプロフェッショナルなイメージ	オンライン上で自身のブランドを築く方法	3	
			2				
			3				
14	ICT活用実践プロジェクト	学んだ知識とスキルを活用して実践プロジェクトを行う	1	グループプロジェクトの実施	学んだ知識とスキルを実践的なプロジェクトに適用する方法	3	
			2	成果物の制作			
			3				
15	授業振り返りと次のステップ	授業内容を振り返り、次のステップを考える	1	授業の振り返り	学んだ知識とスキルの振り返りと今後の展望	3	
			2	ICT活用3への準備			
			3				

評価方法: 1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価: S: とてもよくできた、A: よくできた、B: できた、C: 少しできなかった、D: まったくできなかった

備考 等